

チャペル週報

No.20

2025.10.20～10.24

イエスがもう一度両手を盲人の目に当てられると、
見つめているうちに、すっかり治り、
何でもはっきり見えるようになった。

マルコによる福音書 8 章 25 節



大学院 2 号館、本部棟（西宮上ヶ原キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時 間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30～11:00 神戸三田キャンパス 10:40～11:10
場 所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

10月20日(月)	神 人 建 短大	今日、チャペル行く?⑤ 井上 智(神学部准教授) 藤井 博志(人間福祉学部教授) 村瀬 義史(総合政策学部准教授) 竹内クラス ダッドレーチャペル
10月21日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	白波瀬 達也(人間福祉学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) 「第7回能登半島地震現地ボランティア」活動報告 ヒューマン・サービス支援室、活動参加学生 竹内 富久恵(日本キリスト教団神戸愛生伝道所／北須磨教会牧師) 人間を考える① 上村 敏之(経済学部教授) 福島 旭(中学部宗教主事) 難波 彩子(国際学部教授) 大垣 友行(日本キリスト教団神戸教会副牧師) 国際社会貢献活動参加報告 宗教総部
10月22日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	竹田 満(神学研究科 M2 年) 人権を考えるチャペル Esben Petersen(宣教師、神学部助教) Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 譚 鵬(商学部教授) 李 政元(人間福祉学部教授) 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 中井 珠恵(愛染橋病院チャプレン) 杉原 涼太(教育学研究科 M1 年)
10月23日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	福万 広信(初等部宗教主事) 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 音楽チャペル 関西学院交響楽団 大宮 有博(宗教主事) 人間を考える② 松枝 法道(経済学部教授) 木原 桂二(宗教主事) 橋本 直子(人間福祉学部准教授) Chapel in English 難波 彩子(国際学部教授) インドネシア交流セミナー参加報告 幼稚園・保育所実習から学んだこと(保2学生)
10月24日(金)	ランバス 神 文 経 理・工・生環	自然環境と人間② 井上 智(宗教センター宗教主事) 宗教総部 Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 人間を考える③ 宮脇 幸治(経済学部教授) 永野 拓也(プール学院中学校・高等学校チャプレン)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10～8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

10月24日(金) 生命環境学部のために 橋本 秀樹(生命環境学部長)

上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂、Zoom いずれでのご参加もお待ちしています。



オンライン (Zoom)

ジャック・ラッセルテリアと嵐が丘

井口 治夫

英国国教会の牧師；（ヴィカー）ジョン・ラッセルは、狩猟や馬術に優れ、上流紳士社会のスポーツ文化（狐狩り）にも深く関わった。彼は、19世紀初頭のイギリス南西部デボン州スウィムブリッジ村で、狩猟犬として理想的な犬を育成することに尽力した。特にジャック・ラッセルテリアの原型を作り、俊敏さ、勇敢さ、知性を兼ね備えた小型犬の育成を目指した。その行動や理念には、自然環境と個体の特性を最大限活かすという思想が根底にあった。ラッセルはハンティングに熱中する一方で、教会の説教も真摯に行う型破りな牧師であり、地方ジェントリーの文化を代表する人物であった。土地と狩猟、教会、地域共同体を結ぶ典型的な英国紳士牧師像を体現した。

教会の説教よりも犬や馬の話の方が長かったという逸話があるが、信仰心は厚く、「神は自然と動物の中にも宿る」という自然神学的な感性を持っていた人物であった。

ジャック・ラッセルテリアが、英国南西部の牧草地帯に現れた1840年代半ば、英国国教会牧師の娘エミリー・ブロンテは、自然環境が厳しいヨークシャー州ハワース村の実家にて『嵐が丘』を執筆した。荒涼としたヨークシャーの自然の中で繰り広げられる人間の激情や孤独を描いた作品だ。登場人物たちは環境や情動に深く影響され、自由奔放で時に破滅的な行動をとった。

ラッセルが、犬種改良において自然との調和を重視したことと、ブロンテが文学において自然と人間感情の結びつきを描いたことを対比すると、両者に共通するのは、環境や本質的な性質を尊重しつつ、個体あるいは人間の潜在力や性格を引き出す視点である。また、19世紀のイギリス社会背景を共有していて、当時の自然観や価値観が作品と犬種育成の双方に反映されている。

コロナ禍、よく聞いていたケイト・ブッシュの曲「Running Up That Hill」と「Wuthering Heights」がきっかけに、少年時代読むのを避けていた『嵐が丘』に夢中になった。同時期父親（昨年10月死去）の介護の対応に追われたことが背景となって、今夏よりジャック・ラッセルテリアの子犬を迎えて近隣の野山も頻繁に散策するようになったが、ラッセルとブロンテに意外な共通点があるのではと犬と歩きながら思いついた。

（国際学部教授）

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。

<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)



●タの礼拝のご案内

勉学や仕事終わりなどに、どなたでもご参加いただける礼拝です。パイプオルガンの音に耳を傾け、賛美歌を歌い、聖書の言葉に聞き、日々の忙しさと喧騒の中で、こころ静かに過ごすひと時となれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。オンライン配信も行います。

日時・場所：10月21日(火)17:10~18:10 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

テーマ：「平和があるように!」

司式：打樋 啓史(宗教総主事) メッセージ：水野 隆一(神学部教授)

主催：関西学院 共催：関西学院宗教活動委員会

問合せ：学校法人関西学院総務部 TEL. 0798-54-6740

視聴用 URL：<https://kwansei-gakuin.zoom.us/j/92211178017> パスコード：742925



●サテライトキャンパスでのチャペルアワー

大阪梅田キャンパスと西宮北口キャンパスでもチャペルアワーを実施しています。

どなたでもご参加いただけるプログラムです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大阪梅田キャンパス(アプロースタワー14階 1405教室)

11月20日(木)17:50~18:10 嶺重 淑(大学宗教主事)

西宮北口キャンパス(阪急西宮ガーデンズゲート館7階 多目的室)

11月14日(金)10:35~10:55 嶺重 淑(大学宗教主事)

●第230回ランバス演奏会 リコーダー・アンサンブルコンサート「レアール」

「レアール」は1997年に関西学院大学応援団総部吹奏楽部 OB・OG を中心に結成されました。

ランバス演奏会への出演は23回目を迎えます。バロック音楽を中心に古楽からジャズに至るまで幅広いジャンルの音楽をレパートリーに活動しています。＜入場無料・予約不要＞

日時：2025年10月23日(木)17:30~19:00予定

場所：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

出演者：Real(レアール)

主催：関西学院宗教センター(tel.0798-54-6018)

●2025年度 第1回教育研究部サロン 「ベーツ先生の日記と信仰」

関西学院の第4代院長として、大学昇格、上ヶ原キャンパスへの移転、スクールモットーの提唱など、学院の発展に尽力した C.J.L.ベーツ先生。その功績の陰には、激動の時代に揺れ動く信仰者としての姿がありました。ご遺族から提供された直筆の日記には、第二次世界大戦下で葛藤するベーツ先生の心の軌跡が記されています。本サロンでは、ベーツ宣教師の日記を手がかりに、教育者として、信仰者としてのベーツ先生の内面に迫ります。

お話：ベネディクト・ティモシー(宣教師、社会学部准教授)

司会：細見 和志(総合政策学部教授)

日時：10月28日(火)17:10~18:40

場所：本部棟会議室4(西宮上ヶ原キャンパス)

主催：関西学院宗教活動委員会

※対象は関西学院教職員・学生(申込不要)

※対面で実施しますがZoom参加も可能です。以下 URL もしくは QR コードからご参加ください。

<https://kwansei-gakuin.zoom.us/j/98261832522?pwd=bl3koauXDpogo4Ey13MzpyUm7T5UU1.1>



●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

10月26日(日)9:00~10:00

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。

日時：2025年12月18日(木)17:30開場 18:30開始 21:00終了予定

参加費：2,500円 全席指定席 チケット販売(9/26販売開始)

参加費は運営費を除いた全額を宗教活動委員会を通して関係団体・施設等に献金いたします。